学級経営計画（第３学年）

１　学級経営目標

（１）豊かな心で主体的に学び合い，自己実現を果たせる生徒の育成。

（２）７つの習慣をもとに生活習慣を改善し，いろいろな場面でリーダーシップを発揮させ，自己有用感を高める。

２　具体的な目標

（１）ルールとマナーを守り，人権意識の高い学級

（２）確かな学力の定着

（３）進路の実現

３　実践方法

（１）ルールとマナーを守る学級にむけて

ア　校訓にある「自主・自律・創造」の言葉の実現にむけて努力させる。

イ　「せらにし学びの７か条」の意識づけをし，素直に行動していく実行力をつけさせる。

ウ　時間を大切する気持ちをもたせる。

エ　人を大切にする気持ちをもたせる。（自分の周りのあらゆる人への優しさ，思いやり）

オ　やるべきことをやりきらせる。

カ　その日の出来事やそこから考えたことをもとに，毎日の日記をきちんと書かせる。

キ　諸問題に対して毅然とした態度で対応する。

ク　道徳や学級活動の時間を活用して学校生活を振り返らせ，改善のための方法を考えて行動させる。

ケ　個人面談を実施する。

（２）確かな学力の定着にむけて

ア　学習規律を確立する。（立腰の意識を徹底する）

イ　顔を上げて，話を「聴く」態度を身につけさせる。

ウ　忘れ物「０」を徹底する。

エ　教科担任との細かな連携を図り，個々の課題や努力の成果を把握し，肯定的評価に繋げる。

オ　学習成果を振り返らせ，より良い家庭学習方法の習得を目指す。

カ　個人面談を実施する。

（３）進路にむけて

ア　進路面談を通して，目標を明確にし，その実現に向けて全力で取り組ませる。

イ　きちんとした学習習慣を基盤にしたものになるように指導を重ねる。

ウ　一人一人のキャリア形成についての自覚を深め，自分の特性を生かす職業観を持たせる。